



学校便り

長崎県立日見中学校

令和4年3月1日

第20号

文責 平野

～ 1年を振り返って～

学校便りを通じて様々なメッセージを届けてきました。この1年を振り返って最も伝えたかったのは、やはり「命」の大切さでした。

特に、熊谷知香さんの話を聞き光武^{かすさ}上総くんの「愛してるよカズ」の映像を見て感じたことを大切にしたいと思っています。

以前勤めていた学校で同じように「命の教育」を行った際、上総くんのお母さま 光武^{あや}綾さんからお手紙をいただいたことがありました。

今回、上総くんや知香さんの主治医であった岡田先生を通じて掲載の許可をいただきました。

裏面にその手紙を載せています。命の大切さをもう一度確認する意味で、お子様とともにご覧になっていただきたいと思います。



(光武 綾さんの手紙は裏面に掲載しています)

(新入生保護者説明会の様子)

【 新入生保護者説明会 】

2月16日(水) 標記説明会を行いました。

私自身中学校生活は何のためにあるのか、あらためて考えを整理する機会となりました。

学校は、もちろん子ども達を自立した大人に育てるところです。しかし、それだけではないはずで、彼らには「未来を創る」大切な使命があるのです。「子どもは未来からの留学生」と言うことばもあります。

コロナがまん延しかつ世界情勢が不安定な今だからこそ、理想の未来を創るための力と志を身につけさせることが求められています。

新入・卒業へと向かうこの時期に、生徒達にもしっかり自覚を持ってもらいたいと考えています。

3月9日(水)には新入生向けの説明会を行います。3年生が実行委員となり、自分達で案内や「中学校生活はどうあるべきか」についての話をしてもらいます。



(「未来を創る力と志」をイメージした絵)

【 行事予定 】

- 8日(火) 公立高校 後期選抜 1日目
- 9日(水) 公立高校 後期選抜 2日目
新入生説明会(小6)
- 10日(木) 生徒会送別行事
- 14日(月) 卒業式予行練習
- 15日(火) 卒業証書授与式
- 16日(水) 公立高校 合格発表
- 18日(金) 専門部会委員会
小中連絡会
- 21日(月) 春分の日
長崎開港シンポジウム 500
- 22日(火) 生徒評議会
- 23日(水) 大掃除
新入生物品販売(武道場)
- 24日(木) 修了式・離任式

〇〇中学校のみなさんへ

今回は上総の番組を見てくださってありがとうございました。

上総が亡くなってもう10年がたちますが、今でも皆さんに光武上総の存在を知ってもらえることがとても嬉しく、また上総が生きた時間が皆さんの心にどんな形であれ残してもらえることが、私たち親にとってとても幸せなことだと感じています。

上総と過ごした時間の中で私が学んだことは、限られた暮らしの中でも楽しみは見つけられるということです。

2歳で発病し入退院の繰り返しで人生のほとんどを病院で過ごし、また抗がん剤治療中は色々な制限がありましたが、病院生活も本当に楽しいものでした。

岡田先生に聞いていただければわかると思いますが、毎日くだらない遊びをしたり、いたずらしたり、たくさん笑って過ごすことができました。

制限があるからできないのではなく、限られた環境の中で何ができるのかを考え、今を楽しむこと。それはとても大切な事でした。私は上総と過ごした時間のなかで、その事を学ばせてもらいました。

もう一つは、どんなに辛いことがあっても、絶望の中にいても、それを乗り越えればまた笑える時が来るということです。

私にとって上総は人生の全てでした。上総がいなくなって自分が生きている理由がわからなくなってしまいました。あのときの苦しみは、どんな言葉にしても伝えきれない自信がありません。

これからの人生、2度と心から笑える事はないと思い込んでいました。

でもそんな絶望と、苦しみの時間を周りの支えてくれる人達の力を借りて、乗り越える事ができた今、私はまた幸せに笑うことができます。

だから、皆さんがもし辛いことがあって絶望を感じたとき、今日の私のメッセージを思い出してもらえたらいいなあと心から願います。生きていたら、またきっと笑うことができる。

上総がいなくなったあの時、死ぬこと、上総のそばに行くことしか考えられなかったおばちゃんの体験談が皆さんのこれからの何か役立てたら嬉しいです。

上総のDVDをみて、感じることは人それぞれだと思います。私とその映像を残した理由の一つは「親は子供が死んだら悲しむよ」という事を目で見て感じて欲しいと思ったからです。

想像はできるけれど、実感するのは難しいでしょうから、私たちのリアルな悲しみを映像を通して見てもらって少しでも実感してもらえたら嬉しいです。

これから大変な事や苦しいこともあるだろうけど、楽しいことや、幸せなこともきっと待っています。皆さんのこれからの人生にたくさん笑顔があふれますように、大阪から祈っています。

光武上総という男の子の存在を知ってくださってありがとうございました。

あの日に生まれた花香は、5年生になりました。元気に小学校に通っています。大阪に来て3年、すっかり関西弁になっています。三姉妹の中で一番上総に似ている花香や、性格が上総にそっくりの末っ子沙彩、一人だけ上総の記憶のある長女の春音たちと一緒にこれからも笑いながら生きていきます。

そして大切な人に、「愛してる」の気持ちを伝えながら生きていけたら幸せだなと思っています。皆さんも、大切な人に自分の気持ちを素直に伝えられたらいいですね。

光武 綾